

高等学校における 通級による指導



徳島県教育委員会

高等学校における「通級による指導」

徳島県では、県立高等学校3校（徳島中央高等学校昼間部・鳴門渦潮高等学校・那賀高等学校）において「通級による指導」を実施しています（令和5年度現在）。

「通級による指導」とは

大部分の授業を通常の学級で受けながら一部、特別な場で受ける指導形態で、障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するため、特別支援学校学習指導要領に示す自立活動の内容を参考とし、一人ひとりの生徒の課題や目標に応じて指導を行います。通級による指導では、個々の障がいに応じた特別な指導を行うため、生徒の実態把握に基づき、指導すべき課題を明確にすることによって、指導のねらい及び指導内容を設定し、自立活動の個別の指導計画を作成します。

高等学校における「通級による指導」の特徴

教育的ニーズに合わせた指導

現在の課題だけではなく、卒業後の生活を見据え、進路指導や就職支援を含む、自立と社会参加に必要なスキルの向上のための指導を行います。

特別の教育課程

学校の教育課程に加える、またはその一部に替える形でマンツーマンや少人数で授業を行います。

単位認定

年間7単位を超えない範囲で在学する高等学校等が定めた全課程の修了を認めるために必要な単位数に加えることができます。

① 教育課程に加える場合

各学科に共通する 必修教科・科目	総合的な 探究の 時間	選択科目・教科	障害に 応じた 特別の 指導	特別 活動
---------------------	-------------------	---------	-------------------------	----------

通常の教育課程に加えて
通級による指導を行う
※放課後実施しても
授業時数として数える

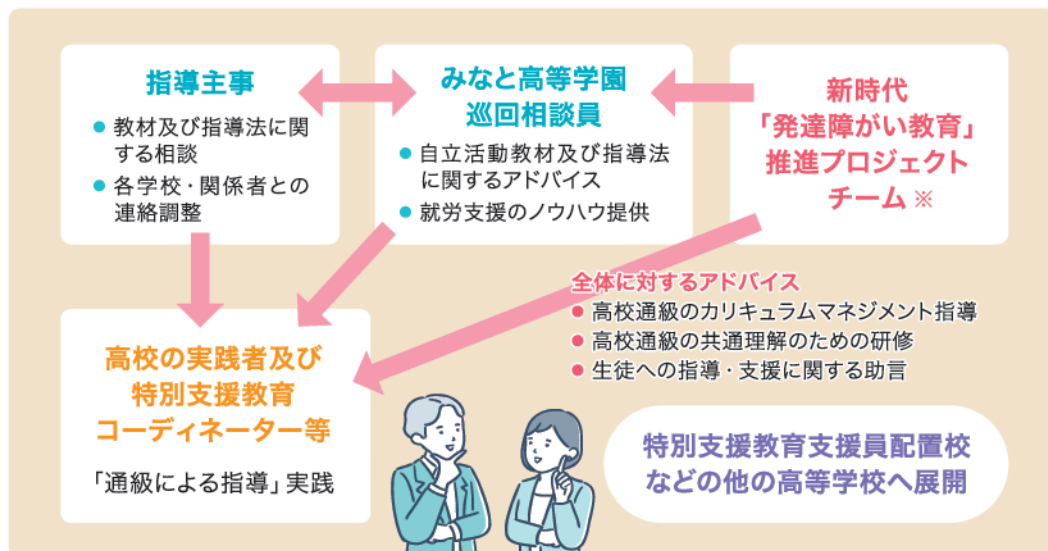
② 教育課程の一部に替える場合

各学科に共通する 必修教科・科目	総合的な 探究の 時間	選択科目・教科	障害に 応じた 特別の 指導	特別 活動
---------------------	-------------------	---------	-------------------------	----------

授業時数が増加

選択科目・教科の
一部に替える
※必修教科・
科目等を除く

徳島県の高等学校における「通級による指導」支援体制



「通級による指導」設置校での職員研修の様子

※ 発達障がい教育の充実を図るため、最新の研究知見を有する教育分野の研究者で構成された専門家チーム

支援ツール使用例

① プロフィールチェック表

担任
部活動顧問
等が記入

プロフィールチェック表の結果や生徒・保護者との面談の内容を基に、通級担当者
と担任等が話し合って課題を共有し、
目標を設定する。

② 話し合いシート

「通級による指導」 目標設定・情報共有のための話し合いシート

生徒の日常生活の困り感や支援ニーズについて、先生方で情報共有しましょう。

対象生徒 HRNO() 氏名()

話し合い日時 令和 年 月 日 ()

先生方の考える課題
(生徒が日常生活で困っていること、周囲との人間関係やトラブル、授業での難しさ など)

HR担任 (先生) _____

HR副担任 (先生) _____

支援担当 (先生) _____

〇〇担当(※) (先生) _____

通級担当 (先生) _____

手順
①生徒に関係する先生方で話し合い
(課題の共有)
②長期目標の設定
③短期目標の設定
④課題の確認、目標設定に関する
生徒との話し合い
⑤実践 (行動チェック表による確認)
⑥評価

※ ほか、他の関係者(部活動や
進路等、生徒に指導する先生
(支援員の先生含む))

ご協力ください！
生徒との相談・相談で、課題の把握をして、
通級の活用等により「今後、課題を改善し
ていこう！短期目標を設定していこう！」
し合い、進捗していればと
ありがたいです。

通級担当者が記入

「話し合いシート」を活用して、「個別の指導計画」を作成

③ 行動チェック表

生徒名 横島 太郎
担当教員 〇〇 〇〇

観察により、行動の様子
を記録しましょう！

行動チェック表
☆9月カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
				1 △ 17時の授業をし、 17:45分の練習をした。	2	3
4	5 △	6	7	8 △	9	10
11	12 △ 声かけをすると、メ モを取ることもできた。	13	14	15 △ 録音機が壊れたため、 欠席。	16	17
18	19 △ 録音機が壊れたため、 欠席。	20	21	22 △ 声かけをすると、メ モを取ることもできた。	23	24
25	26 △ 持っている物をメ モを取ることができた。	27	28	29 △ 声かけをすると、メ モを取ることもできた。	30	31

☆行動に関する記録方法
○：メモを取ることができた。
△：声をかけたらメモを取ることができた
×：メモを取ることができなかった
／：観察なし
(生徒の欠席・先生が持ち物の状況を確認できなかった・
行事等で授業なし など)

月末のふりかえり

通級担当 (〇〇) 最初はメモをとるタイミングがわからないようだったが、だんだんとメモを取る場面がわかるようになってきました。

担任 (〇〇) クラスでは、時間制変更や課題などを教室の前に張り出すようにしました。メモをとる時間がなかなか取れないので、スマホで写真を撮って記録する練習をしたら良いかもしれません。

通級担当 (〇〇) 先生方で回覧
(共有)

① 「個別の指導計画」に
記載された短期目標
を具体化して、1ヶ月
の目標を「行動チェッ
ク表」に記載

② 短期目標とする行動を
観察し、「行動チェッ
ク表」に記録

③ 担任等と振り返り・情
報共有

通級担当者
が記入

通級による
指導を受けた
生徒の感想

自分にこんなにもいい
ところがあったのか、
と思いました。

少人数でじっくり
教えてもらったの
がよかった。

この授業を受けるこ
とで、他のことにも
積極的に挑戦でき
ようになりました。

学校の中の居場所の
ような授業でした。

高等学校における支援の充実のために

ともにまなぶ「高校生活応援」事業

高等学校に特別支援教育支援員を配置し、特別な支援が必要な生徒の支援を行っています。

連絡先 徳島県教育委員会特別支援教育課 小中・高校担当 Tel. 088-621-3140 Fax. 088-621-3056

徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課による教育相談

特別支援・相談課では、不登校や学校における問題、特別な支援が必要な生徒の指導法などの相談に応じています。また、教育相談や特別支援教育に関する研修や助言・指導を行っています。

連絡先 徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課 Tel. 088-672-5200 Fax. 088-672-5229

特別支援学校の特別支援教育巡回相談員の活用

特別支援学校の巡回相談員は、地域の特別支援教育のセンター的機能の一つとして、高等学校等から要請を受けて、特別な支援を必要とする生徒への指導に対する助言を行っています。

連絡先 みなと高等学園、地域の特別支援学校

インクルDB（インクルーシブ教育システム構築支援データベース）

このサイトでは『「合理的配慮」実践事例データベース』『相談コーナー』『関連情報』の3つのコンテンツがあり、インクルーシブ教育に関連する様々な情報を掲載しています。

<https://inclusive.nise.go.jp>



文部科学省「高等学校における『通級による指導』について」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/1400148.htm



資料・様式

※ご自由にお使いください



プロフィールチェック表

項目	確認	備考
1. 本人の氏名、生年月日、性別、学年、学年末の学力（国語、算数・数学、英語、理科、社会、総合的な学習の時間）		
2. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
3. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
4. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
5. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
6. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
7. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
8. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
9. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
10. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		

話し合いシート

話し合いの目的	話し合いの場所	話し合いの日時
1. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
2. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
3. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
4. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
5. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
6. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
7. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
8. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
9. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
10. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		

行動チェック表

項目	確認	備考
1. 本人の氏名、生年月日、性別、学年、学年末の学力（国語、算数・数学、英語、理科、社会、総合的な学習の時間）		
2. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
3. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
4. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
5. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
6. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
7. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
8. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
9. 本人の学習成果（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		
10. 本人の学習態度（授業中の発言、課題の提出、授業中の行動）		

リーフレットについてのお問い合わせ

徳島県教育委員会
特別支援教育課

〒770-8570 徳島県万代町1丁目1番地 Tel. 088-621-3140
Eメール tokubetsushienkyouikuka@pref.tokushima.lg.jp